

「日の丸・君が代」不起立で団結し 民主党=連合政権打倒しよう!

金権腐敗、首切りと戦争の 民主党支える日教組本部たおそう!

■■■社保庁労働者525名の労働者の誇りにかけた決起

第59次教研全国集會に参加されたすべての組合員の皆さん!

鳩山政権の正体が次々と明らかとなり、怒りが急速に広がっています。ゼネコンからの収賄と政党助成金をため込んだ小沢の政治資金。鳩山の税金逃れの偽装献金。さらに税金を食い物にしておいて、小沢と政府・民主党が「一致団結」して居直る姿は異常です。そして自民党と何ら変わらないこの金権腐敗政権を、日教組本部はじめ労働組合が唯一全力で支えているという、さらに異常な現実をもはや一時たりとも許すことはできません。

民主党政権は、自民党もやったことのない国家公務員の大量首切りをも強行しています。社会保険庁の日本年機構移行によって525名の労働者の分限免職を強行しました。一時金の返納を拒否した人までが「改革に後ろ向きだ」として首を切られています。日本航空の法的整理でも1万6千人の首切りと年金減額が強行されようとしています。

しかし解雇された社保庁労働者525名は、あえて解雇覚悟で鳩山政権の非道を告発する労働者としての誇りをかけた決起です。2010年は労働者の団結した力で民主党政権を必ずや打倒する年です。

■■■民主党・輿石、日教組委員長・中村は、小沢の手先だ!

連合は組織内議員を7人も入閣させ、民主党政権を全力で支えています。輿石東(山梨県教組出身)に至っては小沢に幹事長代行を委任され、小沢に成り代わり民主党の小沢支配の先兵となっている始末です。

自治労・社会保険労組も「自主退職すれば、2年3カ月の有期雇用で雇ってやる」という攻撃をのんで妥結し、新労組を結成して首切りと解雇者切り捨てに走りました。そもそも連合の古賀会長は、設立委員としてこの選別解雇を承認した張本人です。

連合は、今や国家権力そのものとして労働者に襲いかかっています。日教組本部も同罪です。「子育て・教育重視」を掲げているからと、日教組が民主党政権を支持するなど、とんでもありません。民主党の教育政策のベースは、改悪教基法の対案として提出された「日本国教育基本法案」です。自民党さえ書き込めなかった「愛国心」を盛り込み、教育の「不当な支配」を削除する代物ではないですか。それは、国定聖職者教師づくりを狙う「免許制度改革」や「首長直轄の教育行政」として具体化しているのです。義務教育費国庫負担金の一括交付金化と定数や設置基準の規制緩和は、定数改善どころか、教育の民営化・非正規化を推進するものです。

■■■労働者の団結した力こそが、社会を変える!

世界大恐慌は「二番底」「三番底」に向かっています。破天荒な財政・金融政策は、ドル暴落の破局を引き起こします。何より失業者は増え続け、教育現場も賃下げ・人員削減、非正規職化。教え子たちには就職超氷河期が襲っています。

社会に生産力は有り余っているのに、労働者には仕事はおろか、食べることや住むことすらも保障できない。これは資本の利潤追求のために社会的生産が行われる資本主義の根本矛盾です。もはや資本主義に未来はない。労働組合が、資本主義救済のための労働者への犠牲転嫁の先兵となるのか、資本主義打倒のプロレタリア革命をめざし、資本・権力と非和解で闘って団結を拡大するのか。あり方、路線が問われています。国鉄1047名解雇撤回で団結し5850名が結集した09年11・1労働者集會は、全世界の労働者の結集軸であり、大失業の時代に労働者の反転攻勢を切り開いたたかいとなりました。労働運動の力で腐りきった資本主義を打倒するときが来ています。

資本家の手先となった日教組本部を打倒し、輿石、中村を叩き出し、労働組合を現場組合員の手に取り戻そう。労働者が職場と社会の主人公になろう! 団結した労働者こそ、社会を変える力を持っています。

たたかう労働運動の全国ネットワークをつくろう!

全国労働組合交流センター教育労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10五宝堂・伊藤ビル5階

TEL 03(3845)7461 FAX 03(3845)7463 Mail centergo@nifty.com

<http://www.k-center.org/blog/>



国鉄1047名解雇撤回で全世界の労働者が団結。5850名が銀座をデモ行進【09年11月1日、東京・日比谷】

国鉄1047名解雇撤回!
2・13労働者総決起集會へ

非正規職撤廃・教育の民営化絶対反対！

国鉄分割・民営化から全て始まった

教育現場は、在職者の1%近くが病気休職、うち63%が精神性疾患に倒れる過酷な労働現場となっています。非正規教員が激増し、新規採用者の自殺や過労死が毎年後を絶ちません。教室も保健室も、深刻な格差と貧困の縮図です。

この現実をもたらした元凶は、新自由主義の構造改革、規制緩和・民営化攻撃です。その源流は、87年の国鉄分割・民営化にあります。

以来、外部委託（アウトソーシング）による労組解体と賃下げが次々と行われ、労働法制改悪と一体で非正規職化が急速に進行しました。教育・福祉にも市場原理がもちこまれ、社会の基盤すら資本の食い物とされてきました。教育現場でも業績評価、査定昇給など民間企業の人事管理が持ち込まれ、職場の団結と協働が破壊されてきました。

事態をここまでひどくした責任は、労働組合の変質にあります。国がお墨付きを与えた〈一旦解雇・選別再雇用〉方式による首切りと組合つぶしの恫喝の前に、労働組合の屈服が広がったのです。とりわけ、国労解体攻撃の激しさを目の当たりにした自治労本部も日教組本部も労使協調、パートナー路線に転換し、一切の職場抵抗闘争を放棄してきました。その行き着いた先が、選別解雇を認め、525名の解雇者を見殺しにする社保労組の姿であり、ブルジョア政治家である小沢と一蓮托生となっている日教組本部の姿です。

動労千葉ストライキに続こう！ 当局と非和解で闘う職場闘争を！

その対極で、民営化絶対反対を貫き、「団結して闘いぬけば勝てる！」ことを実証してきたのが、動労千葉の闘いです。国鉄分割・民営化に2

波のストライキで立ち向かい、28名の解雇者を出しながら闘う団結を守り抜きました。90年ストライキは1047名の解雇撤回闘争を生み出したのです。

国鉄1047名闘争こそ、大失業攻撃と対決するすべての労働者の結集軸です。道州制・民営化による公務員360万人首切りを阻止し、派遣法撤廃をかちとっていく闘いです。格差と貧困の元凶である新自由主義を打ち破り、労働者が主人公となる社会をつくりだしていく闘いです。

全社会に吹き荒れる外注化・非正規化攻撃との天王山的決戦が到来しました。JR当局は、この10年来、保線・電力・信号部門を次々と外注化し、下請け労働者の労災死亡やレール破断事故を続出させてきました。4月からは、ついに、車両の検査・修繕という安全の根幹にかかわる部門を外注会社に丸投げし、労働者を強制出向させようとしています。これは安全を売り渡し第2第3の「尼崎事故」をもたらし、同時に労働者を無権利にするものです。また公益産業が金儲け優先で安全を投げ捨てることを許せば、福祉や教育の民営化・外注化も一気に進み、大半の労働者が非正規とされてしまう。絶対反対あるのみです。

動労千葉は、ストライキを構え、青年労働者の決起でJR体制打倒を切り開く闘いに突入しています。安全無視の合理化を進める資本と非和解的に対決し、事故を個人の責任にせず、組合の闘争課題として、合理化・効率化に絶対反対を貫くのが動労千葉の「反合・運転保安闘争」路線です。

「学級崩壊」も「保護者の苦情」も自己責任にされ、「指導力不足」「分限免職」の脅しで雇用不安にさらされている教育現場を変えよう！動労千葉の闘いに学び、「1人の首切りも許さない」立場を改めて確立し、非正規職撤廃・教育の民営化絶対反対で、職場に団結をつくりだそう！

労働組合を現場労働者の手に取り戻そう！ 青年労働者先頭に2・13東京・代々木公園へ！

学校の軍事化・教育の民営化反対 で日米教育労働者が固く団結

東京の不起立闘争は、6年間にわたって不屈に継続されてきました。石原・都教委は、警察権力の戒厳令体制と刑事弾圧、累積加重処分による免職の恫喝、思想転向を強要する再発防止研修、退職後の職を奪う再雇用拒否など、暴虐の限りを尽くしながら、不起立闘争を一掃できていません。毎年、新たな不起立者が登場し、ついに青年労働者が不起立闘争の先頭に登場してきています。

不起立闘争は、職場支配権をかけて「戦争・改憲、民営化・労組破壊」と非和解で激突する闘いです。ゆえにたたかいは海を超えてアメリカの校内募兵反対闘争と結び付き、日米教育労働者の「教え子を戦場に送らない」闘いとして国際的な発展を勝ち取っています。教育労働者・学生が全世界で激しくデモ・ストライキに立ち上がっています。共通ののろガンこそ、教育の民営化絶対反対です。

「日の丸・君が代」レポート、 被処分者排除は絶対に許せない！

ところが、日教組本部は、一昨年以來、東京教組推薦の「日の丸・君が代」レポートを全国教研から排除し、昨年は全体会・分科会会場に機動隊を導入して、不起立で闘う組合員を排除したのです【右写真】。戦争や首切りと体を張って闘う者を排除し何が「平和を守り、真実を貫く

民主教育の確立」だ！

昨年の全国教研から排除された広島青年労働者は、8月6日に設定された10年研修を拒否して反戦集会に年休で参加して処分されました。反戦闘争と平和教育への許しがたい弾圧であり、自主研修権・年休権を踏みにじる



攻撃です。これに対して、被爆者や現場労働者の轟々たる怒りがまき起こり、県教委は「配慮に欠けていた。今後は8・6に実施しない」と表明せざるをえなくなりました。

広教組本部の敵対と対決し、処分を辞さず、命令研修を蹴って堂々と反戦の意思を貫いた1人の決起が、ヒロシマの怒りを結集し、県教委を屈服させたのです。こうした闘いこそ、国定聖職者教師づくりを許さず、改悪教基法を打ち破っていく闘いです。

小沢民主党政権と癒着し、教研運動の変質と官僚統制を強める日教組本部を打倒しよう！東京と全国を貫く「日の丸・君が代」不起立闘争の爆発をかちとり、労働組合を現場組合員の手に取戻そう！国鉄闘争の勝利で労働者の未来を切り開こう！2・13全国労働者総決起集会へ！

大失業に立ち向かい、労働運動の反転攻勢へ！国鉄1047名解雇撤回！検修全面外注化阻止！

2・13全国労働者総決起集会

2月13日（土）13時から 東京・渋谷 代々木公園 呼びかけ：動労千葉、動労水戸、動労連帯高崎、動労西日本、動労千葉を支援する会